

令和6年度 第39回高知県地場産業大賞

受賞者のご紹介

県内の優れた製品や地場産業の振興に貢献のあった活動を顕彰する高知県地場産業大賞。今年度は、応募総数67件（一般54件、高校生13件）の中から、地場産業大賞1件、産業振興計画賞1件、地場産業賞3件、地場産業奨励賞11件、地場産業次世代賞7件の計23件の方々の受賞が決定しました。

今月号では、各賞を受賞された皆さまの製品・活動をご紹介します。

各受賞企業・団体については HP でも公開中



受賞者一覧表

区分	受賞者	製品名・活動名
高知県地場産業大賞	株式会社アッシュェ	スーパーで楽しみながら食品ロス削減！「もぐもぐチャレンジ」
高知県産業振興計画賞	YAMAKIN 株式会社	1色で様々な歯の色に調和する複合樹脂材料「ア・ウーノ」
高知県地場産業賞	合同会社ドラマチック	みんなでワクワクする幡多・宿毛をつくる！ - 林邸と HATA-
	株式会社パシフィックメディカル	クラウド型地域包括ケアソリューション「MINET」
	菱高精機株式会社	自動清掃用具「Titan」
高知県地場産業奨励賞	SOUTH HORIZON BREWING	Junos Pandemic
	株式会社スイーツ	完全天日塩を中核とした、産業振興を目指す協働プロジェクト
	株式会社ガイドウ	循環式水洗トイレ リサイくるん
	株式会社土佐組子	組子耐力壁
	株式会社 NumberZ	高知県密着型 WEB メディア「レベゼン高知」
	一般社団法人幡多医師会	地域住民のいのちをつなぐ「高知家@ラインはたまるねっと」の活用
	BISHINKEN 株式会社	BISHINKEN ヒートテクノロジー
	株式会社響建設	高知県産材を利用した CLT 建築物の普及活動及び林業活性化
	富士紙化学株式会社	ブリーチングペーパー
	有限会社丸英製紙	長期保存可能な防災ノベルティ用ボックスペーパー「LogLog」
株式会社ミロクリエ	製造業向け見える化・分析クラウドサービス「ミロクルシリーズ」	
高知県地場産業次世代賞	高知県立安芸高等学校	シールで伝える地域の温もり ～観光列車お手振り活動から広がる安芸の魅力～
	高知県立高知海洋高等学校	ベンチ寄贈活動
	高知県立高知国際高等学校	土佐和紙の折り紙アクセサリー
	高知市立高知商業高等学校	陸の豊かさを守る ～ジビエ部 7年目の挑戦～
	高知県立宿毛高等学校	地域のお祭りを守ろう
	高知県立幡多農業高等学校	幡多っ子食育プロジェクト ～食で育む地域愛～
	高知県立山田高等学校	地域みらい部 幻の神池芋ブチン

高知県 地場産業 大賞

スーパーで楽しみながら 食品ロス削減！ 「もぐもぐチャレンジ」

株式会社アッシェ

代表者 代表取締役 須江 勇介

所在地 高知市新本町2丁目4-3 blissビル2F

TEL 088-819-2661

担当者 後藤 秀典

スーパーマーケット | **学校・家庭**

- シールが貼られた商品を買う
- シールを集める
- 寄付や抽選に参加
- 家庭の食品ロスを減らすためのアクション

▼システム構成について

消費者（ユーザー）	加盟企業・店舗
<ul style="list-style-type: none"> インターネット 専用アプリ 抽選機能 ポイント機能 ニュース配信機能 など 	<ul style="list-style-type: none"> 専用網 IPアドレス紐付け データ登録機能 レポート機能 事務伝送機能 など

▼もぐもぐチャレンジ導入企業の一例

▼保育園食育イベント

▼小学校食育授業開催

活動概要及び受賞理由

スーパーマーケットで「もぐもぐシール」が貼られた賞味・消費期限が迫った商品を購入すると、自ずと食品ロス削減に貢献できるお客様参加型の社会貢献プログラムです。参加者はもぐもぐシールを10枚集めることで、景品への交換や子ども食堂、フードバンクへの寄付にも参加できるほか、廃棄される食べ物を減らすという社会貢献にもつながります。

従来、スーパーでは値引き商品が廃棄間近になるほど購入率が高まる傾向がありましたが、消費者の間には「値引きシールの商品ばかりを買うのは恥ずかしい」という心理的な壁も存在していました。「もぐもぐチャレンジ」は、こうした課題を解消しつつ、楽しみながら社会貢献できる新しい購買体験を提供しています。また、地域貢献や食育活動を通じ、家庭での食品ロス削減の実践にもつながっています。

食品廃棄問題が深刻化する中、教育的効果やSDGs推進の観点でも優れた活動であるほか、経済的なインパクトも大きく、消費者と事業者双方にメリットをもたらす仕組みとして高く評価されました。

受賞者の声

この度は栄えある賞をいただき、心より感謝申し上げます。「もぐもぐチャレンジ」にご協力いただいている皆さま、加盟企業の皆さまの多大なるご支援のおかげです。

今後も食品ロス削減の取組を進化させ、高知県から全国へ広げてまいります！



1色で様々な歯の色に調和する 複合樹脂材料「ア・ウーノ」

YAMAKIN 株式会社

- 代表者 代表取締役社長 山本 樹育
- 所在地 香南市香我美町上分1090番地3
- TEL 0887-55-0120
- 担当者 渡邊 亜弓

歯の色に調和する複合樹脂材料
ア・ウーノ
歯科充填用コンポジットレジン（ユニバーサルシェード型）

カメレオン効果
光拡散性・光透過性のバランスの追求

黄金バランス
ヤマキンが考える透明性・遮蔽性・彩度の黄金比

カモフラージュエフェクト

製品概要及び受賞理由

虫歯治療の詰め物として使用される樹脂材料「ア・ウーノ」は、1色で様々な歯の色に調和する特性を持ち、歯科医療の現場での利便性を向上させる画期的な素材です。

従来は、10種以上の色調から周囲の歯に合う最適な色を選択する手間や在庫を管理する必要がありましたが、本製品は光透過性と光拡散性の調節によって発揮されるカメレオン効果に加えて、透明性、遮蔽性、彩度のバランスを最適化した独自の色調適合技術「カモフラージュエフェクト」により、充填箇所と周囲の明度差を最小限に抑え、自然な仕上がりを実現しています。この技術により、従来のような色調選択の手間や在庫管理の負担が軽減されるとともに、これまでよりも短い期間で治療を終えることができるなど、歯科医院と患者双方にとって画期的な新たな価値を提供しています。

業界のトップランナーとしての高い製品開発力と戦略的な販路開拓の取組は、高知県産業振興計画の戦略の柱である「地産外商」と「イノベーション」を推進するモデルケースであることが高く評価されました。

受賞者の声

栄えある賞を賜わり誠にありがとうございます。本製品を用いた虫歯治療は、診療時間の短縮、ひいては患者の負担軽減、歯科医療従事者の生産性向上につながると考えています。

今後は国内外ともにさらなる普及を図ります。

今回の受賞を励みに、歯科医療の発展に引き続き貢献してまいります。



みんなでワクワクする幡多・宿毛をつくる！- 林邸とHATA-

合同会社ドラマチック

代表者 代表社員 今村 ひろゆき

TEL 0880-79-0563

所在地 宿毛市中央3-1-3

担当者 今村 ひろゆき

活動概要及び受賞理由

宿毛市にある歴史的建造物「宿毛まちのえき林邸」を活用し、住民参加型の多彩な活動を展開しながら、地域活性化や幡多地域の魅力を発信する取組です。

同社は、この施設全体の指定管理者として運営を行っています。令和6年4月には、幡多地域の課題解決を行うコミュニティファンド「みんなでつくるまちづくり財団HATA!」を法人化し、地域の課題を解決するチャレンジャーを応援する仕組みづくりも展開しています。

歴史的建造物を核とし、住民参加型の地域文化の発信を行い、コミュニケーションの輪を広げていくというコンセプトが幡多地域の経済に貢献する取組として高く評価されました。



受賞者の声

過疎など様々な課題がありますが、「林邸」「HATA!」を通じて個人・法人・行政もごちゃまぜになりチャレンジしやすい環境をつくり続けます。「住み続けたい・働き続けたい・帰って来たい」ワクワクする幡多の未来づくりにご参加、お願いします！



クラウド型地域包括ケアソリューション「MINET」

株式会社パシフィックメディカル

代表者 代表取締役社長 小松 広行

TEL 0880-63-0730

所在地 宿毛市幸町5番12号

担当者 佐藤 忠也

製品概要及び受賞理由

「MINET」は、医療施設の診療情報や介護施設の患者情報を十分なセキュリティ対策のもとリアルタイムに共有し、複数施設で情報連携する仕組みです。

同社は、MINETの前身である「はたまるねっと」を開発・運営した際、幡多以外でも多くのニーズがあったことから、その声に応えたいという思いで「MINET」を開発しました。

幡多地域での「はたまるねっと」の実績をもとに、県外での導入が実現し、高知県の情報通信技術（ICT）を活用した「地産外商」が期待できる点や、医療・介護分野におけるデジタルトランスフォーメーション（DX）という高知の重要な課題解決に欠かせない取組として高く評価されました。



受賞者の声

今後ますます増加する医療・介護需要に対して限られた医療資源で対応するにあたり、医療・介護分野の情報連携にかかる業務効率化は高知県に限らず全国的な課題となっています。

当社は高知拠点の企業ではありますが、MINETを通して、引き続きこの大きな社会課題の解決に努めてまいります。



自動清掃用工具「Titan」

菱高精機株式会社

代表者 代表取締役社長 町田 淳一郎

TEL 0889-59-1200

所在地 高岡郡中土佐町大野見吉野1015番地

担当者 中原 宏

製品概要及び受賞理由

切削加工現場における切屑の清掃作業を自動で行う、作業者の安全性や作業効率の向上を実現した工具です。工具に設けられた複数の噴射口から冷却液やエアーを強力に噴射して切削後のクズを除去する仕組みで、広範囲にわたる清掃が可能です。

本製品を導入することで清掃工程の自動化がなされ、安全衛生上のリスク軽減や、短時間での清掃による洗浄工程の省力化が図られるなど、コスト削減の面でも大きな効果が期待できます。

他社の既存製品と比較して、価格面・機能面ともに優位性が高い点や、作業員のリスク軽減と作業効率の向上をともに実現した製品である点が高く評価されました。



受賞者の声

今回受賞したことで、県内で生み出される「地場産品」という付加価値が加わり、営業の場でも大きなプラスとなっています。今後もこの評価に恥じない製品を作り続け、高知県の地場産業の発展に貢献できるよう努力してまいります。



Junos Pandemic

SOUTH HORIZON BREWING

代表者 代表取締役 張 萍

TEL 050-5536-0308

所在地 高知市仁井田4712-5

担当者 芝 秀二

製品概要及び受賞理由

高知県産の柚子ピューレと海洋深層水由来の塩を使用した、ドイツ発祥の伝統的なゴーゼスタイルのクラフトビールです。柚子の爽やかな香りと酸味がビールに軽やかさを、深層水由来の塩が味に深みとまるやかな塩味を加え、観光客等の人気も集めています。高知の豊かな自然を体現したユニークな味わいを持ち、年々拡大する市場の中で高知県の特産品や自然、文化とともに世界に向けて広がるよう、「Junos(ジュノス)(柚子の学名)Pandemic(パンデミック)」と名付けました。

柚子と室戸海洋深層水という高知の特色を組み合わせた点、今後の海外展開への期待、さらには県内関連産品への好影響などが評価されました。





完全天日塩を中核とした、 産業振興を目指す協働プロジェクト

株式会社スイーツ

代表者 代表取締役社長 春田 聖史

TEL 0887-53-5858

所在地 香美市土佐山田町テクノパーク1番地

担当者 小松 久美

活動概要及び受賞理由

田野町・田野屋塩二郎・株式会社スイーツの三者が連携し、完全天日塩を地域産業化して持続、振興を図る活動です。三者が目的を共有し、それぞれの得意分野を活かしながら、①天日塩及び関連商品の販売、開発 ②田野屋塩二郎ブランドの維持管理 ③後継者の育成、持続化を進めています。

この取組により、偽ブランドへの抑止力向上、「田野屋塩二郎」のお弟子さんが事業を立ち上げやすい環境整備や、お弟子さんを含めた「塩二郎グループ」としてのブランド価値の向上がもたらされています。

地域ブランドを育てて成長につながっている点や、企業の地域貢献として優良な事例である点が評価されました。



循環式水洗トイレ リサイくるん

株式会社ダイドウ

代表者 代表取締役 宮尻 徳輝

TEL 088-872-8924

所在地 高知市加賀野井2丁目21-7

担当者 宮尻 徳輝

製品概要及び受賞理由

独自技術で排水ゼロを実現し、平時から災害時まで活用できるトイレです。

その開発背景には、一般的な防災トイレの課題として言われている「災害時に特化し平時に使われない」「設置や維持管理の高コスト」「大規模な工事」があります。本製品はコンパクトな可搬型ユニットとしてトラックに載せて降るだけで設置が完了(設置1日、運搬コスト従来比50%削減)でき、水道や排水が確保できない環境下でも快適に使用可能です。また、高知県産木材を活用したデザインにも定評があります。

普段使い可能な防災商品としての価値や観光地でのさらなる広域展開が期待されるとして評価されました。





組子耐力壁

株式会社土佐組子

代表者 代表取締役 岩本 大輔 TEL 088-879-6246
 所在地 高知市春野町西分80-1 担当者 岩本 大輔

製品概要及び受賞理由

日本古来の伝統文様と組子細工技術から誕生した、意匠性に優れた耐力壁です。

耐震強度や現代建築で求められる機能(通風・採光)に加え、組子細工の意匠性を兼ね備えた耐力壁として商品化されました。木の「粘り」や「めり込み」といった特質を活かし、文化的建造物の耐震補強や新築、一般住宅、木造ビルにも対応可能なサイズ展開を実現しています。

また、材料には高知県産の四万十ヒノキを使用し、地域資源を活用することで地元経済にも貢献しています。

実用的な耐震性と、和とモダンが融合したオンリーワンの意匠を兼ね備えている点、さらに地域資源を活用した地域貢献が評価されました。



高知県密着型WEBメディア「レペゼン高知」

株式会社 NumberZ

代表者 代表取締役 川村 響 TEL 080-4030-6467
 所在地 高知市寿町7-10 担当者 川村 響

活動概要及び受賞理由

高知の観光スポットや飲食店など地域の魅力をSNSとWEB媒体を用いて全国に情報発信する、地域密着型WEBメディアを活用した取組です。映像を活用した効果的なプロモーションにより、SNSで多くのフォロワーを獲得。令和5年には、系列メディアも合わせて、高知県最大級の総フォロワー40万人を達成しています。

また、本メディアでのノウハウを活かし高知県のInstagramおよびTikTokアカウント【高知観光official】の運用委託業務を受注し、フォロワー数を増加させるなど、高知県の観光産業に大きく貢献しています。

独自の視点と手法で地域の魅力を発信し認知度向上に貢献している点や、高知ファンの増加が期待される点が評価されました。





地域住民のいのちをつなぐ「高知家@ラインはたまるねっと」の活用

一般社団法人幡多医師会

代表者 会長 奥谷 陽一

TEL 0880-34-3086

所在地 四万十市右山字明治383-8

担当者 清川 恵

活動概要及び受賞理由

幡多地域において、複数施設で個別に管理されている同一患者のデータをクラウド上で統合・一元化する「高知家@ラインはたまるねっと」を活用し、地域全体で迅速かつ的確な医療・介護サービスを提供する取組です。

本取組では、地域の医療施設や介護施設120件以上が参加し、地域住民の26%にあたる約2万人が登録。これにより、医療・介護従事者間での情報共有が円滑化され、重複検査や多剤処方の防止、救急対応や入院時のスムーズな連携が可能となりました。

医療と福祉をICTで連携させ、医療・介護サービスの充実を図る先進的な取組が評価されました。

高知家@ラインはたまるねっと

高知@ラインはたまるねっとは、3市2町1村の幡多医療圏で活用される地域医療介護連携ネットワークです。クラウド型・双方向型・各種ガイドラインに則った堅牢なセキュリティなどの特徴と豊富な運営実績を持つ、国内有数のネットワークです。



BISHINKENヒートテクノロジー

BISHINKEN 株式会社

代表者 代表取締役 本郷 真志

TEL 088-855-6350

所在地 南国市下島118番地

担当者 濱崎 かほり

製品概要及び受賞理由

独自の特許技術を活用し、施設園芸農業における品質向上・収量アップと省エネルギーを同時に実現する空調システムです。水熱源ヒートポンプとCO2発生機から回収した未利用熱を組み合わせることで、従来の空気熱源方式が抱える課題を克服しています。

本システムは、脱炭素社会の実現を目指す農林水産省の方針に合致しており、今後は環境省の脱炭素先行地域である須崎市や日高村をはじめ、全国的な展開を計画しています。

「脱炭素」と「省エネ」の両立により、施設園芸農業の持続可能性を高める技術として評価されました。





高知県産材を利用したCLT建築物の普及活動及び林業活性化

株式会社響建設

代表者 代表取締役社長 丁野 敏明

TEL 088-844-7300

所在地 高知市鴨部一丁目22番24号

担当者 宮田 直樹

活動概要及び受賞理由

高知県の地元産材を活用したCLT(直交集成板)に着目し、非住宅分野における利用を積極的に行っている地域密着型の取組です。

このプロジェクトはCLT建築物への関心を高めるきっかけとなっており、地元木材の価値向上に貢献しています。また、高知県との協定に基づき、建築物の木材利用を積極的に推進しており、施工中および完成後の見学会を実施するなどCLT技術の普及にも力を入れています。

CLTを活用したオフィスやマンションの建設は高知県産材の利用促進につながる取組であり、今後の広がりに期待できる点が評価されました。



ブリーチングペーパー

富士紙化学株式会社

代表者 代表取締役社長 藤田 貴久

TEL 088-852-0332

所在地 土佐市高岡町乙1225-1

担当者 和田 安卓

製品概要及び受賞理由

美容業界におけるブリーチ施術を効率化するために開発された高機能な専用ペーパーです。吸水性パルプ層と疎水性ラミネート層を合わせ持つ2層構造により、ブリーチ剤の乾燥を防ぎながら均一な脱色効果を実現しています。

原紙を県内の製紙メーカーから調達し、最終工程と品質管理を自社で実施することで、地域経済の活性化と高品質な製品供給の両立を実現しています。

美容業界の現場での課題を的確に解決した製品である事や、機能性を追求する姿勢、製紙業界にも波及効果をもたらす点が評価されました。





長期保存可能な防災ノベルティ用 ボックスペーパー「LogLog」

有限会社丸英製紙

代表者 代表取締役社長 濱田 英明

TEL 088-892-0661

所在地 吾川郡いの町鹿敷523-2

担当者 濱田 英明

製品概要及び受賞理由

リサイクルパルプを使用し環境に配慮した防災ノベルティ用のボックスペーパーです。サイズは200m、70mの2種類があり、軽量コンパクトで長く携帯してもらえます(10年保証可能な耐久試験クリア)。

パッケージに防災情報などを網羅したQRコードを加えることで、災害時の避難情報も同時に入手できるだけでなく、視覚障害者向けの点字音声付防災情報機能を製品に付与することができるなど、社会貢献性の高い新たな領域への浸透・進出に向けて意欲的に取り組んでいます。

手軽なノベルティ製品として防災の意識付けも可能な点や、販売実績から今後の成長性が見込まれることが評価されました。



製造業向け見える化・分析クラウド サービス「ミロクルシリーズ」

株式会社ミロクリエ

代表者 代表取締役 井戸 隆雄

TEL 050-3032-2568

所在地 南国市篠原537-1

担当者 溝渕 瑞紀

製品概要及び受賞理由

製造業の現場で直面する労働力不足や効率化のニーズに応えるクラウド型生産管理ツールです。100年以上のモノづくりの経験を持つ親会社の現場を分析し、試行錯誤を繰り返しながら作られており、全国の製造業に提供が可能です。

目的別に3つの製品があり、それぞれ保全業務の効率化や進捗管理のサポート、小ロット多品種生産に対応しています。

また、ユーザーからの意見を毎月のアップデートで反映させ、現場のニーズに応える製品としてバージョンアップを図っています。

老舗製造業が内製した生産管理システムとして、生産性向上が図れる点や製造業のDX推進につながる点が評価されました。





シールで伝える地域の温もり ～観光列車お手振り活動から 広がる安芸の魅力～ 高知県立安芸高等学校

代表者 学校長 長岡 辰治 TEL 0887-35-2020
所在地 安芸市桜ヶ丘町784番地 担当者 小原 瑞

活動概要及び受賞理由

観光客からの「地元のお土産を買いたいけれど、イモケンピやカツオのたたき以外にはどんなものがあるのかわりたい」という声からヒントを得て、「ご当地モノにシールを貼る」というアイデアを考案しました。安芸市を感じるロゴデザインを制作・シールにして、特産品に貼る活動をスタートしました。

アイコン化して観光客に知ってもらおうという発想のすばらしさや、地域振興につながる仕組みとして広がりが期待できる点などが高く評価されました。



ベンチ寄贈活動

高知県立高知海洋高等学校

代表者 学校長 國廣 武志 TEL 088-856-0202
所在地 土佐市宇佐町福島1番地 担当者 曾川 陽平

活動概要及び受賞理由

授業で学んだ知識や技術を活かして製作したベンチを県内各地に寄贈する活動です。過去9年間の取組で、廃材を使用したベンチを製作し計141基を寄贈しています。

今年度は新たに防災の視点を取り入れ、収納箱やかまど、担架といった機能を組み合わせた防災ベンチを開発・寄贈しました。

学校の所在地である土佐市だけでなく、県内全域へ寄贈先を広げている点や9年目となる活動の継続性、更には、災害時に役立つ様々な機能を兼ね備えたアイデアが高く評価されました。



土佐和紙の折り紙 アクセサリ

高知県立高知国際高等学校

代表者 学校長 高野 和幸 TEL 088-844-1221
所在地 高知市鴨部2丁目5-70 担当者 水津 竜也

活動概要及び受賞理由

折り紙に関する探究活動の経験を活かし、土佐和紙の魅力を積極的に伝えるため、土佐和紙の折り紙アクセサリを製作・販売する活動です。

外国人観光客を主なターゲットとしており、土佐和紙の魅力を県外・海外に向けて発信するだけでなく、伝統産業の活性化により県の観光客増加や後継者増加にも期待ができる仕組みとなっています。

目標に向けた現状把握や分析的確に行えている点や、伝統産業である土佐和紙の付加価値を高める商品開発力、マーケティング戦略が高く評価されました。



陸の豊かさを守る ～ジビエ部7年目の挑戦～

高知市立高知商業高等学校

代表者 学校長 成瀬 孝治 TEL 088-844-0267
所在地 高知市大谷6番地 担当者 佐々木 翼

活動概要及び受賞理由

高校生がジビエを利活用した商品を開発・販売し、その利益を森林の保護活動に寄付することで、循環型社会の実現を目指す活動です。

活動開始から7年目となる今年度は、高知市卸売市場の空き店舗での販売や高知市内の商店街の空き店舗を活用した「ジビエ子ども食堂」を開催し、目標額50万円を上回る60万円を寄付するめどが立ちました。

ジビエ商品で地域の課題解決に挑戦する姿勢や森林保護、地域の活性化など多層的な地域貢献をしている点が高く評価されました。



高知県
地場産業
次世代賞

地域のお祭りを守ろう

高知県立宿毛高等学校

代表者 学校長 浦田 賀洋 TEL 0880-63-2164
所在地 宿毛市与市明5-82 担当者 和田 ゆかり

活動概要及び受賞理由

宿毛市の人口減少に伴い参加者減少に苦慮している大島地区のお祭りを企画・運営することでお祭りを盛り上げ、地域の伝統文化を守ろうとする取組です。

自分たちで作成したポスターの掲示依頼や、屋台の準備、盆踊りの練習などに取り組んだ結果、来場者数は大幅に増え、お祭りが大いに盛り上がりました。

地域の課題に気付き行動している点や、伝統行事の賑わいづくりに貢献しており、本活動を今後も同校で継続していこうとする点などが高く評価されました。



高知県
地場産業
次世代賞

幡多っ子食育プロジェクト ～食で育む地域愛～

高知県立幡多農業高等学校

代表者 学校長 高橋 正英 TEL 0880-34-2166
所在地 四万十市古津賀3711 担当者 谷淵 悠

活動概要及び受賞理由

同校で栽培・飼育した食材を四万十市内の小中学校に提供するとともに、小学校の体験学習の受け入れや出前授業などを実施することで、持続的な食育活動を推進する取組です。「地元食材を活用して食育を推進したい」という四万十市の想いと「地域に貢献していきたい」という同校の想いが合致し活動がスタートしました。

地元の農業高校で栽培された食材を地元の小中学校の給食に提供し地産地消をしている点や、今後も後輩に繋いでいく仕組みができている点などが高く評価されました。



高知県
地場産業
次世代賞

地域みらい部 幻の神池芋プッチン

高知県立山田高等学校

代表者 学校長 市原 庸寛 TEL 0887-52-3151
所在地 香美市土佐山田町 旭町3丁目1-3 担当者 小野川 麻祐子

活動概要及び受賞理由

香美市物部町神池地区で今もなお栽培されている神池芋は、戦前から戦後にかけて食料や燃料として重宝されましたが、ほんのり甘く素朴な味故に、現在ではほとんど食べられなくなっています。そんな神池芋を大切に受け継いでいる生産者の想いに応えるべく、生徒達が新たなスイーツ「幻の神池芋プッチン」を商品化し、販売、普及活動を行っています。

地元農産物の復活にかける熱意と、消費者心理に寄り添った細やかなこだわりが光る商品づくりが高く評価されました。



たくさんのご応募ありがとうございました!

次回、令和7年度第40回高知県地場産業大賞は令和7年夏ごろから募集開始予定です。



< 高校生の部表彰式記念撮影 >



お〜い! 会員さん



高知計量有限会社

会社概要

当社は、理化学機器、計測機器、光学機器を販売する会社で、2024年8月28日に創業61年を迎えました。
はかり販売から始め、現在では取り扱う製品の幅を拡充し、国立公立の教育機関や研究機関、一般企業向けの研究機器を販売しています。

会社や商品の特徴や強み

機器類のご提案や販売だけでなく、保守・点検などのメンテナンスや修理等のアフターフォローも行っています。社員一人一人が知識と技術の向上を常に目指し、多様化するニーズに応え、より質の高い商品の提供と当社独自の計測技術の更なる向上に向けて日々努力しています。

今後の展開

創業以来、私たちが大切にしている事は「教育・研究、産業分野へいつも新しい風(商品)を吹き込む」「地域の発展とひとづくりに貢献する」ことです。新しい風(商品)により顧客・社員・会社それぞれが充実感・満足感により成長繁栄することを目指しています。

未来に向けて期待できる企業であり続けるよう、今後も精進していきます。



連絡先

代表者：代表取締役 門田 倫尚
住所：高知市北竹島町453番地1
TEL：088-833-3313



▲HP

株式会社キョトウ

会社概要

当社は1973年に創業し、主に機械加工を行う会社としてスタートしました。

現在では、工作機械部品、一般産業機械部品、環境・リサイクル用機械部品等、多様な部品を製作しています。

会社や商品の特徴や強み

当社は特に加工技術に自信を持ち、多様なニーズに対応できる幅広い加工技術を提供しています。信頼性と精度を重視し、常にお客様の期待を超える製品を提供することを目指しています。

今後の展開

【技術革新】

常に最先端の技術を取り入れ、製品の質を向上させる継続的な挑戦を通じて、技術の向上を目指します。

【品質の確保】

製品とサービスの品質を最優先に考え、安心と信頼を提供していきます。また、厳格な品質管理体制を整え、高い基準を維持しています。

精密な作業と確かな品質で、お客様の期待に応えていきたいと思っています。



連絡先

代表者：代表取締役 清藤 貴子
住所：香南市香我美町山北123-4
TEL：0887-54-2191



▲HP

賛助会員 & 広告募集

当センターでは、賛助会員の皆さまに様々なサービスを企画し、役立つ情報を提供しています。

ぜひご利用いただき、経営の向上にお役立てください。

年会費は1口1万円で企業・団体・個人等どなたでもご入会いただけます。また有料広告の掲載についても随時募集しております。



賛助会員の皆さまにご利用いただける主なサービス

企業情報検索

お取引先の企業情報の検索サービスを行っています。賛助会員以外の方には1件につき2,000円をご負担いただきますが、会員の方は年会費1口につき5件まで無料でご利用いただけます。

※東京商工リサーチおよび（公財）高知県産業振興センターは、企業情報の使用により、いかなる損害が生じたとしても対価の減額、損害賠償、その他一切の責任は負いません。

DVDの貸出

生産、品質管理、社員教育やビジネススキルなどの課題解決に役立つDVD教材などを無料でご利用いただけます。

産業振興センターで貸出可能なDVD一覧を載せていますので、こちらのQRコードからぜひチェックしてみてください。

貸出可能なDVD一覧



<https://joho-kochi.or.jp/center/dvd.php>

施設利用料金の割引 **20%off**

高知ちばさんセンター（大ホール除く）の会議室等のご利用料金について割引制度をご利用いただけます。

**少人数(数名)で利用できる小規模な会場から、
大人数(100名以上)に対応した大規模な会場まであります！**

「情報プラットフォーム」有料広告欄の費用を割引

県内企業や関係機関など多くの読者にPRしてみませんか？
〈通常〉裏表紙A4 1頁(県内・原版あり) ¥40,000

⇒ **《賛助会員》なら ¥20,000**

月刊情報誌

「情報プラットフォーム」の無料配布

隔月1500部発行。
県内外の賛助会員、金融機関、
商工団体等へ配布しています。

お問い合わせ (公財) 高知県産業振興センター賛助会員担当

T E L 088-845-6600 **F A X** 088-846-2556

(公財)高知県産業振興センター正職員募集のお知らせ

公益財団法人高知県産業振興センターでは、当センターの職員を募集しています。

- 募 集 職 種 一般職（中小企業等支援業務、経理業務等全般）
- 採用予定人員 1名
- 採用予定時期 令和7年6月1日
- 募集締切日 令和7年4月7日（月）17:00必着
- 受 験 資 格 学校教育法による大学、短大、専修学校専門課程、高等専門学校（5年制）等の卒業生（令和7年5月までの卒業見込み者を含む）
- 年 齢 要 件 40歳以下の人（令和7年4月1日現在）
- 試 験 日 第一次試験 基礎能力等試験、小論文（令和7年4月19日（土））
第二次試験 面接試験（令和7年5月10日（土））
第三次試験 最終面接試験（令和7年5月17日（土））
※試験会場は、いずれも（公財）高知県産業振興センター
- 募集案内配布場所 （公財）高知県産業振興センター、（公財）高知県産業振興センター東京営業本部、（公財）高知県産業振興センター大阪営業本部、高知県庁県民室、高知県商工労働部商工政策課、高知県東京事務所、高知県名古屋事務所
※下記の当センターのホームページからもダウンロードできます。

公益財団法人高知県産業振興センター 総務企画課
〒781-5101 高知県高知市布師田 3992 番地 2
TEL : 088-845-6600
H P : <https://joho-kochi.or.jp/>



schedule

3月 行事予定表

行事予定表

区分	日時	名称	場所	QRコード
少人数 セミナー （定員7名） よろず支援拠点開催	3月17日（月） 10:00～11:30	価格交渉・原価管理に使う！ 「原価の求め方」の基礎セミナー	ちばさんセンター1階 商談室2	
	3月19日（水） 10:00～11:30	AIで始めるInstagram 初心者のための投稿入門		
	3月19日（水） 14:30～16:00	リピーター獲得セミナー		
	3月24日（月） 13:30～15:00	どこだ！損益の分岐点！ 利益確保のための損益分岐点分析の基礎セミナー		
	3月26日（水） 14:30～16:00	新年度客を捕まえろ！ 新規集客セミナー		

セミナーなどは事前に申込みが必要です。受付方法やその他の詳細については、高知県よろず支援拠点（088-846-0175）までお問い合わせください。

情報プラットフォームは隔月発行になります

これまで毎月発行してきた情報誌「情報プラットフォーム」は、情報発信の方法を見直し、隔月発行に変更します。情報誌は2か月に1回の発行となりますが、LINE、Instagram等のSNSやホームページを更に充実し、皆さまに必要な情報をお届けしていきますので、皆さまのご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

※次号は2025年5月号です。



Facebook



LINE



Instagram

各種SNSは、こちらからご覧になれます